

科目名	会計学Ⅰ（日商簿記1級コース）
年次	1年次
単位数	4
教員氏名	渡邊
到達目標	簿記理論を体系的に学び、日商簿記1級(工業簿記・原価計算)及び全経簿記上級に必要な知識を習得していく。
授業概要	日商簿記1級(工業簿記・原価計算)の範囲内の論点にき、その理論及び計算方法を学習する。
授業計画	<p>以下の内容の講義を予定している。1コマは2時間である。</p> <p>1-2 原価記録と財務諸表  3-4 個別原価計算  5-6 材料費会計  7-9 部門別計算  10-11 仕損  12-14 減損  15-16 工程別総合原価計算  17-19 組別・等級別総合原価計算  19-21 標準原価計算  22-23 直接原価計算  24-25 C V P分析  30-31 予算実績差異分析  32-33 設備投資の意思決定  33-34 戦略の策定と遂行</p>
テキスト	T A C 出版 合格テキスト日商簿記1級工業簿記・原価計算Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ
参考書	
評価方法	前期・後期試験及び出席、課題結果等による。
準備学習等	前回までの講義内容の復習に加え、当日講義範囲のテキスト予習が必要となる。
備考	

科目名	会計学Ⅰ（日商簿記3級・2級コース）
年次	1年次
単位数	4
教員氏名	油井
到達目標	商業簿記を基礎から学び日商簿記3級・2級の取得を目指す。
授業概要	日商簿記3級・2級の範囲内の論点につき、その会計学的理論の基本的理解を目指し学習する。
授業計画	<p>下記論点の講義を予定している。1コマは2時間である。</p> <p>1 簿記一巡</p> <p>2-3 B/S、P/L</p> <p>4-5 商品売買</p> <p>6-7 現金および預金</p> <p>8-9 債権・債務</p> <p>10 有価証券</p> <p>11 有形固定資産Ⅰ</p> <p>12 有形固定資産Ⅱ</p> <p>13 リース取引</p> <p>14 無形固定資産と研究開発費</p> <p>15 引当金</p> <p>16 外貨換算</p> <p>17 税金</p> <p>18 課税所得の算定、税効果会計</p> <p>19 株式の発行</p> <p>20 剰余金の配当と処分</p> <p>21-23 決算手続き</p> <p>24-25 収益の認識基準</p> <p>26-27 本支店会計</p> <p>28 合併と事業譲渡</p> <p>29 連結会計Ⅰ（資本連結）</p> <p>30 連結会計Ⅱ（成果連結）</p> <p>31-32 連結会計Ⅲ（連結株主資本等変動計算書）</p> <p>33-34 製造業会計</p>
テキスト	T A C出版 合格テキスト2級商業簿記、合格テキスト3級
参考書	
評価方法	前期・後期試験及び出席、課題結果等による。
準備学習等	前回までの講義内容の復習が必要となる。
備考	